

令和8年度第1回基山町総合教育会議

(要点筆記)

日 時：令和8年5月26日（火）午前9時30分～午前11時20分

場 所：基山町役場 4階 大会議室

出席委員：6人

松田町長、柴田教育長、田口委員、津川委員、福永委員、秋吉委員

欠席委員：0人

事務局：11人

企画政策課：亀山課長、山本係長、河本主査

教育学習課：井上課長、下川係長、姉川指導主事、森元指導主事

健康増進課：村上課長

こども課：山本課長、舟木園長

住 民 課：藤田課長

傍 聴 者：0人

- 1 開会
- 2 町長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 議題 （1）教育行政全般に関する懇談について
・子ども施策について

（2）基山町教育大綱第3期の改訂について
- 5 その他
- 6 閉会

1 開会

(事務局により開会)

2 町長あいさつ

本日は、第3期基山町教育大綱の最終的な見直しについて協議いただく。第3期の計画は令和9年3月で終了を迎えることから、現状に即した内容となるよう必要な修正を行うものである。

教育大綱は策定以降、コロナ禍への対応など、その時々々の社会情勢や教育行政の変化を踏まえながら見直しを重ねてきた。今回は、子育て・教育施策の進捗状況や現状を反映した内容について、各担当課から説明を行い、教育委員の皆様には最新の情報を共有したい。

この10年余りを振り返ると、児童・生徒を取り巻く環境は大きく変化している。小規模特認校制度の導入により学校ごとの状況も変化しており、地域への人口流入や出生数などの影響を受けながら学校の特色や教育環境も変わってきている。

また、特別支援教育の対象となる児童・生徒の増加は、この期間における大きな変化の一つである。また、児童・生徒数はおおむね微増傾向にあり、放課後児童クラブの運営体制の見直しなど、教育環境の充実も進めてきた。さらに、地域学習や文化・スポーツ活動の充実、学力面での成果など、教育行政全体として着実に前進していると認識している。

しかし、社会情勢や人口動態は短期間でも大きく変化する。今後予定されている住宅開発などにより町の状況も変わることが見込まれるため、教育行政だけでなく町全体として将来を見据えた予測と対応を進めていくことが重要である。

本日の会議では、担当課からの説明に対し、委員の皆様から率直なご意見・ご提言をいただき、今後の教育行政のさらなる充実につなげていきたい。引き続き、基山町の子どもたちが明るく健やかに成長できる教育環境づくりに努めていきたい。

3 教育長あいさつ

基山町の教育行政については、子どもたちが明るく元気に学び、夢や希望を持ち、基山町への自信と誇りを育めるよう様々な取組を進めており、町長をはじめ関係各課の協力に感謝している。また、町外の教育関係者からも基山町の教育の取組は高く評価されている。

本日の議題では、第6次基山町総合計画との整合性を図るための教育大綱の見直し、中学校体育館建替え事業の進捗状況、部活動の地域展開の取組状況などについて説明を行う。体育館建替えについては、今後、議会や住民・保護者への説明も予定している。部活動の地域展開については、一定の成果が見られる一方で課題もあることから、現状を共有し、今後の方向性について理解を深めたい。

本日は、各担当課からの説明を通じて情報共有を図り、活発な意見交換をお願いしたい。

(町長が議長となり進行。)

4 議題

(1) 教育行政全般に関する懇談について

・子ども施策について

(町長)

それでは議題(1)教育行政全般に関する懇談について、子ども施策について担当課より説明をお願いします。

(事務局)

(企画政策課、教育学習課より説明) ※資料参照

(町長)

ご意見等はあるか。

(委員)

中学校の体育館建て替えについては、今までも教育委員会の方でも話し合いをしてきたが、非現地（私有地）への建て替えで意見をいただくということによいか。私有地の方たちも、この計画に対して難色を示していませんとの説明だったかと思いますが、そこが一番大事かと思う。

部活動については、平日の部活と休日の部活の指導者が違うのか。一番難しいのは指導者の確保かと思うが、この「自主運営を行っていただきます」というのは、丸投げで指導者の方にしていただくということか。

(町長)

体育館と部活動の件について質問はあるか。

(委員)

工事期間と使用までの期間に私有地の取得までの年数は入っていないと思うが、交渉がどう進むかで期間が変わる。期間のずれをどのように検討していくのか。また、部活動を自主運営した場合の学校側との距離感はどうなるのか。

(町長)

質問に対しそれぞれ回答をお願いします。

(教育学習課長)

非現地（私有地）への建て替えで進めるのかとの質問について、4 ページの計画コンセプトに基づき、建て替えの比較検討を進め、評価をした結果、非現地（私有地）への建て替えが一番望ましいということで考えている。

現在のスケジュールであれば、8 年度に場所についての方針を決定、9 年度に基本設計としているが、この方針を決めた後に用地の取得まで進む必要がある。用地取得まで時間がかかれば、9 年度と 10 年度の計画で重なる部分が出る可能性もあるが最終的には 11 年度から工事着手できるようスケジュール調整したい。

(町長)

体育館の件で質問はあるか。

(委員)

これからパブリックコメントや保護者説明をされると思うが、その中で非現地（私有地）以外が好ましいとの意見があった場合も、非現地（私有地）での建て替えで踏襲するのか。

また、工事費を示されているが、資材等の高騰などの影響で計画が延期されることも想定しているのか。

(教育学習課長)

今後の流れとしましては、本日委員の皆様にご説明させていただき、その後、議会の方に説明をする。その後、小中学校保護者、地元の意見を聞き、修正を加えたものを基本方針案として教育委員、議会に説明することとなる。それぞれの意見を聞きながら実現に近づけていきたいと考えている。

資材等の費用については、現段階で実施している他自治体のものを参考に記載しており、今後資材等の高騰が進む場合は、費用が大きくなることが予測される。

(町長)

部活動の件について回答をお願いします。

(指導主事)

平日と休日の指導者は基本的には違うということになる。

自主運営に関して、希望される方を認定し自分たちでお金を集めて自主運営してもらうことになる。ただし、全て丸投げではなく、指導者謝金、公的施設の減免なども検討する。

学校との距離感について、クラブと学校で指導者が違うので、連携を取るよう認定クラブチームの要件に盛り込んでいる。

(町長)

部活動について質問はあるか。

次の説明をお願いします。

(事務局)

(健康増進課、こども課、住民課より説明) ※資料参照

(町長)

ご意見等はあるか。

(委員)

5歳児健康増診査事業について、旧事業では検査の結果に関し、学校と連携をとるために開示してよいか保護者の同意をいただき、さらに結果の保管をしていると思うが、保護者に対して具体的なフィードバックがない状態に感じる。

今後、新版K式の発達検査結果のデータをどのようにするのか。

きやまこども成長サポート事業について、検診後のフォローは町が主となって行うのか。

自転車のルールについて、子どもたちを含め町民に対し何か取り組みをするのか。

(こども課長)

積み上げたデータについては、この事業のデータとして保存しているが、個別に開示するという事はない。データは5年間保存している。補助事業であるため、事業の成果物として保存しているが、その後は廃棄することになる。

きやまこども成長サポート事業では、保護者の心配ごとや不安なことなどの相談に乗り、必要があれば専門機関へ繋げる声かけ等、子供の成長を促すことをメインに考えている。

(住民課長)

学校との協力をして周知活動などをしていく。

(2) 基山町教育大綱第3期の改訂について

それでは議題(2)基山町教育大綱第3期の改訂について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より説明) ※資料参照

(町長)

ご意見等はあるか。

(委員)

5 ページの「こども誰でも通園制度」、12 ページの「レファレンス」、それと 13 ページの「レガシー事業」について語句の説明を加えてはどうでしょうか。

(事務局)

「こども誰でも通園制度」、「レファレンス」、「レガシー事業」の内容説明について、15 ページ以降の“一語句説明”に追記いたします。

(町長)

それでは全体を通じて、議題（１）の施策、議題（２）の教育大綱、それ以外も含めて教育全般に関して何かご意見等はないか。

(委員)

特になし。

5 その他

(事務局)

その他ご意見等はあるか。

6 閉会

(その他意見がなかったため閉会。)

～午前 11 時 20 分閉会～